



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年7月30日

上場会社名 株式会社MARUWA 上場取引所 東 名
 コード番号 5344 URL <http://www.maruwa-g.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神戸 誠
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 永光 哲也 TEL 0561-51-0839
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月11日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

百万円未満四捨五入

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	7,189	△4.3	651	44.7	744	35.4	442	23.6
27年3月期第1四半期	7,516	△2.6	450	△45.6	550	△42.2	358	△47.3

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 557百万円 (39.4%) 27年3月期第1四半期 400百万円 (△56.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	35.81	35.81
27年3月期第1四半期	28.98	28.97

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	47,500	41,334	87.0
27年3月期	49,445	41,000	82.9

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 41,332百万円 27年3月期 40,997百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	18.00	—	18.00	36.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	19.00	—	19.00	38.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,000	△5.2	1,110	△12.6	1,160	△23.1	500	△33.8	40.49
通期	34,000	3.6	3,400	41.4	3,500	23.2	2,500	182.8	202.43

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社 （社名）(株)MARUWA CERAMIC、除外 1社 （社名）－
（注）詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（注）詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期1Q	12,372,000株	27年3月期	12,372,000株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	21,983株	27年3月期	21,983株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期1Q	12,350,017株	27年3月期1Q	12,350,072株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国においては雇用情勢の回復などにより個人消費が向上するなど総じて景気の拡大基調が見られ、欧州においても個人消費による緩やかな回復が見受けられましたがギリシャ問題などが残るなど、不安定感が残る状態となりました。また、中国や東南アジア諸国をはじめとする新興国においては、経済成長の減速感が続いているものの底堅く推移しました。

国内経済におきましては、円安進行による企業業績の好転にともなう所得環境の改善など緩やかな景気回復基調となりましたが、新興国経済の停滞などによる輸出の伸び悩みや円安定着による原材料価格の高止まりなど、依然として先行きに不安が残る状況となっております。

このような経済情勢の中、当社グループにおきましてはセラミック部品事業分野の差別化商品である省エネ・環境対応関連や通信関連のセラミック製品が堅調に推移しました。照明機器事業の分野では、道路灯を含めた公共関連照明の引き合いは好調に推移しており、総じて想定どおりに推移しました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は7,189百万円（前年同期比4.3%減）、営業利益は651百万円（前年同期比44.7%増）、経常利益は744百万円（前年同期比35.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は442百万円（前年同期比23.6%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

セラミック部品事業

当事業セグメントの売上高は、前年同期比4.5%減の5,383百万円となりました。これは前期に大幅なNFCフェライトシート事業の体質の見直しによるもので想定されたものです。

当事業における省エネ・環境関連市場ならびに高速通信関連市場に関連したセラミック製品などの売上高は、堅調に推移しました。

この結果、前期に行った余剰設備の削減などの収益体質の見直し効果もあり、営業利益は前年同期比10.7%増の1,120百万円となりました。

照明機器事業

当事業セグメントの売上高は、前年同期比3.8%減の1,807百万円となりました。

MARUWA SHOMEIについては、道路灯を含め公共関連照明の受注は好調に推移しました。YAMAGIWAについては、円安による建設資材の高騰や建設現場の人材不足などによる工期遅れなどは前期から引き続いておりますが、前期に整えたショールームにおいて顧客へのPRを積極的に行い、活用してまいりました。

収益面に関しましては、体質強化を進め順調に成果が出てきておりますが、その効果には時間を要しております。営業損失は221百万円（前年同期は営業損失316百万円）と96百万円の改善となりました。

今後も、当社グループで培われたセラミック技術を融合させたセラミックLEDモジュールやそれらを使用した新しい照明機器の開発・リリースや商品の強みを生かした販売戦略の再構築に注力してまいります。

事業別の当期概況（連結）

(百万円)

	前期 (27年3月期第1四半期)	当期 (28年3月期第1四半期)	前年同期比
セラミック部品事業			
売上高	5,637	5,383	△4.5%
営業利益	766	872	13.8%
照明機器事業			
売上高	1,879	1,807	△3.8%
営業利益又は営業損失(△)	△316	△221	30.2%
連結			
売上高	7,516	7,189	△4.3%
営業利益	450	651	44.7%

(注) セラミック部品事業の営業利益には、セグメント間取引消去および全社費用が含まれております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期における連結の総資産は47,500百万円となり、前期末と比較して3.9%減少しました。

負債は6,166百万円となり、前期末と比較して27.0%減少しました。純資産は41,334百万円となり、0.8%増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期(平成28年3月期)の連結業績予想について平成27年4月28日に公表しました平成28年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結累計期間において、株式会社MARUWA CERAMICを連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当第1四半期連結会計期間において「企業結合に関する会計基準」等を適用した場合(過去の期間のすべてに新たな会計方針を適用した場合)

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(3)、連結会計基準第44-5項(3)及び事業分離等会計基準第57-4項(3)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,224,593	12,799,046
受取手形及び売掛金	8,491,300	7,721,035
電子記録債権	439,199	428,772
商品及び製品	2,170,099	2,379,825
仕掛品	1,864,301	1,860,225
原材料及び貯蔵品	3,097,696	3,155,177
繰延税金資産	319,540	222,279
その他	811,100	1,073,174
貸倒引当金	△11,420	△11,520
流動資産合計	31,406,408	29,628,014
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,941,584	10,110,921
減価償却累計額	△5,306,942	△5,387,566
建物及び構築物（純額）	4,634,642	4,723,355
機械装置及び運搬具	18,005,004	18,139,654
減価償却累計額	△13,486,127	△13,676,372
機械装置及び運搬具（純額）	4,518,878	4,463,283
土地	3,518,446	3,530,876
建設仮勘定	1,786,282	1,687,152
その他	3,514,181	3,588,388
減価償却累計額	△2,980,477	△3,049,358
その他（純額）	533,704	539,030
有形固定資産合計	14,991,951	14,943,696
無形固定資産		
のれん	426,091	353,544
その他	450,485	455,978
無形固定資産合計	876,575	809,523
投資その他の資産	2,170,275	2,118,735
固定資産合計	18,038,802	17,871,953
資産合計	49,445,209	47,499,967

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,989,435	2,803,224
1年内返済予定の長期借入金	992,576	307,884
未払法人税等	393,528	164,042
賞与引当金	458,819	235,521
役員賞与引当金	4,750	2,375
設備関係支払手形	184,241	223,287
その他	1,690,996	1,857,931
流動負債合計	7,714,345	5,594,263
固定負債		
長期借入金	253,393	218,922
環境対策引当金	26,256	26,256
その他	451,317	326,794
固定負債合計	730,966	571,972
負債合計	8,445,311	6,166,235
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,646,720	8,646,720
資本剰余金	11,946,793	11,946,793
利益剰余金	19,824,325	20,044,256
自己株式	△46,922	△46,922
株主資本合計	40,370,916	40,590,847
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	130,601	149,197
為替換算調整勘定	495,314	591,912
その他の包括利益累計額合計	625,915	741,110
新株予約権	1,775	1,775
非支配株主持分	1,293	—
純資産合計	40,999,898	41,333,732
負債純資産合計	49,445,209	47,499,967

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	7,515,999	7,189,466
売上原価	5,156,518	4,681,670
売上総利益	2,359,481	2,507,796
販売費及び一般管理費	1,909,205	1,856,417
営業利益	450,276	651,380
営業外収益		
受取利息	7,788	7,170
受取賃貸料	22,008	22,890
為替差益	73,664	54,586
その他	12,995	21,690
営業外収益合計	116,455	106,336
営業外費用		
支払利息	3,402	3,125
投資不動産賃貸費用	8,288	6,997
その他	5,509	3,722
営業外費用合計	17,199	13,844
経常利益	549,532	743,872
特別利益		
固定資産売却益	376	325
補助金収入	755,000	—
特別利益合計	755,376	325
特別損失		
固定資産除売却損	2,313	—
固定資産圧縮損	738,327	—
投資有価証券売却損	—	6,816
特別損失合計	740,640	6,816
税金等調整前四半期純利益	564,267	737,380
法人税、住民税及び事業税	92,941	216,380
法人税等調整額	113,401	78,769
法人税等合計	206,342	295,148
四半期純利益	357,925	442,232
非支配株主に帰属する四半期純利益	52	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	357,873	442,232

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	357,925	442,232
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	31,118	18,596
為替換算調整勘定	10,757	96,599
その他の包括利益合計	41,875	115,195
四半期包括利益	399,800	557,427
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	399,747	557,427
非支配株主に係る四半期包括利益	52	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	セラミック部品 事業	照明機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,636,977	1,879,023	7,515,999	—	7,515,999
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	65	65	△65	—
計	5,636,977	1,879,088	7,516,065	△65	7,515,999
セグメント利益又はセグメン ト損失(△)	1,011,516	△316,096	695,420	△245,144	450,276

(注) 1. セグメント利益の調整額△245,144千円には、セグメント間取引消去6,048千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△251,192千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売管理費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	セラミック部品 事業	照明機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,382,707	1,806,759	7,189,466	—	7,189,466
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,155	—	1,155	△1,155	—
計	5,383,862	1,806,759	7,190,621	△1,155	7,189,466
セグメント利益又はセグメン ト損失(△)	1,119,736	△220,513	899,222	△247,843	651,380

(注) 1. セグメント利益の調整額△247,842千円には、セグメント間取引消去△6,347千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△241,495千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売管理費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。